

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、
 厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、
 持ち直しつつある」

項目	前回（3年4月判断）	今回（3年7月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	➡

（注）令和3年7月判断は、前回4月判断以降、足下（7月末）の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、ドラッグストア販売が順調となっており、家電大型専門店販売は緩やかに回復している。また、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直しつつあるなど、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、電子部品・デバイス、生産用機械が回復していることなどから、全体では緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

【各項目の判断】

項目	前回（3年4月判断）	今回（3年7月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡
生産活動	持ち直している	緩やかに回復しつつある	➡
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡
設備投資	2年度は減少見込みとなっている	3年度は増加見込みとなっている	➡
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	3年度は増益見込みとなっている	➡
住宅建設	弱い動きとなっている	緩やかに持ち直しつつある	➡

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染の動向が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

百貨店・スーパー販売は、百貨店では衣料品の動きが鈍いものの、高額品に動きがみられることなどから、前年を上回っている。スーパーでは飲食料品に動きがみられることなどから、前年を上回っている。以上のような状況を踏まえると、緩やかに持ち直しつつある。コンビニエンスストア販売は、米飯類等の動きが鈍いことなどから、低調となっている。ドラッグストア販売は、衛生用品等に動きがみられることに加え、新規出店効果がみられることなどから、順調となっている。ホームセンター販売は、DIY用品等に動きがみられることから、堅調となっている。家電大型専門店販売は、テレビや白物家電等に動きがみられることから、緩やかに回復している。新車販売台数は、小型乗用車は前年を下回っているものの、普通乗用車、軽乗用車は前年を上回っており、持ち直しつつある。主要観光地の入込客数及び主要温泉地の宿泊客数は、前年を上回っている。旅行取扱実績は、国内旅行、海外旅行ともに厳しい状況が続いている。以上のことから、個人消費については、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 衣料品や化粧品は引き続き厳しいが、美術品や宝飾品など高額品の売れ行きが良い。(百貨店)
- 家で食事をする機会が増えており、食料品やアルコール飲料の売れ行きが良い。(スーパー、大企業)
- 外出を控える傾向から客足が戻っておらず、米飯類の動きが鈍い。(コンビニエンスストア、大企業)
- 引き続き、マスクなどの衛生用品や飲食料品の売れ行きが良い。(ドラッグストア、中堅企業)
- 家にいる時間が長くなっていることから、テレビの売れ行きが好調。(家電大型専門店、中小企業)
- 新型コロナウイルス効果が引き続きみられ、受注台数は好調に推移している。(自動車販売店、中堅企業)
- 半導体不足の影響で納車までの期間が延びている。(自動車販売店、中小企業)
- 感染者数が増加傾向にあることから、8月中の予約キャンセルが発生しているほか、新規予約もほとんどなく厳しい状況となっている。(宿泊業、大企業)
- 宴会需要が戻らないため、居酒屋事業は厳しい状況が続いている。(飲食サービス、大企業)

■ 生産活動 「緩やかに回復しつつある」

電子部品・デバイス、スマートフォン向け、自動車向けが増加していることなどから、全体では回復している。化学は、大宗を占める医薬品で、拡大の動きに一服感がみられる。生産用機械は、金属加工機械、半導体製造装置が増加していることなどから、全体では回復している。金属製品は、大宗を占めるアルミ建材で、住宅用を中心に緩やかに持ち直しつつある。繊維は、衣料向けは弱含んでいるものの、非衣料向けは持ち直していることから、全体では横ばいの状況にある。以上のことから、生産活動については、緩やかに回復しつつある。

- スマートフォン、自動車、家電向けなど全般的に受注、生産が増加している。(電子部品・デバイス、大企業)
- 感染症対策による予防効果で、風邪薬などの需要が減少している。(化学、大企業)
- 世界的な半導体不足を背景に、半導体製造装置は過去最高の生産水準が続いている。(生産用機械、中堅企業)
- 衣料向けが引き続き厳しい一方、車両資材向けは好調を維持している。(繊維、大企業)
- 在宅時間が増え、リフォーム需要が高まっていることからエクステリアの伸びが大きい。(金属製品、大企業)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

有効求人倍率は上昇している。新規求人数、新規求職者数は前年を上回っている。雇用保険受給者実人員は前年を上回っている。以上のことなどから、雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

- 感染症の影響で勤務日数が減った人からの応募が増えているため、コロナ前と比べて人出不足感は改善している。(コンビニ、大企業)
- 今年に入ってから、海外向けを中心に高水準の生産が続いているため、派遣社員の増員や残業時間の増加で対応している。(生産用機械、中堅企業)
- 新規求人数はコロナ前の水準には及ばないものの、持ち直し傾向にある。(労働局)

- **設備投資** 「3年度は増加見込みとなっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年4-6月期
 - 製造業では、その他製造などが減少となるものの、情報通信機械器具、生産用機械器具などが増加となることから、全体では増加見込みとなっている。
 - 非製造業では、運輸・郵便などが減少となるものの、小売、建設などが増加となることから、全体では増加見込みとなっている。
- 半導体増産のための生産ライン増設などにより増加見込み。(情報通信機械器具、大企業)
 - 新工場の建設などにより増加見込み。(生産用機械器具、大企業)
 - 新規出店などにより増加見込み。(小売、中堅企業)
- **企業収益** 「3年度は増益見込みとなっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年4-6月期
 - 製造業では、窯業・土石製品などが減益となるものの、自動車・同附属品、生産用機械器具などが増益となることから、全体では増益見込みとなっている。
 - 非製造業では、情報通信などが減益となるものの、運輸・郵便などが増益、宿泊・飲食サービスなどが赤字縮小となることから、全体では増益見込みとなっている。
 - **企業の景況感** 「『下降』超となっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年4-6月期
 - 企業の景況判断BSIは、製造業が「上昇」超となっているものの、非製造業が「下降」超となっていることから、全産業では「下降」超となっている。
 なお、先行きは、全産業では3年7-9月期は「下降」超となる見通しとなっているものの、3年10-12月期は「上昇」超となる見通しとなっている。
 - **住宅建設** 「緩やかに持ち直しつつある」
 - 新設住宅着工戸数で見ると、緩やかに持ち直しつつある。
 - **公共事業** 「前年を下回っている」
 - 前払金保証請負金額で見ると、前年を下回っている。
 - **金融機関の貸出金** 「前年を上回っている」
 - 金融機関の貸出金は、前年を上回っている。
 - **企業倒産** 「前年並みとなっている」
 - 負債総額は前年を上回っているものの、件数は前年並みとなっている。
 - **消費者物価(金沢市、生鮮食品を除く総合)** 「前年を上回っている」
 - 消費者物価指数で見ると、前年を上回っている。

3. 各県の総括判断

	前回(3年4月判断)	今回(3年7月判断)	前回比較	総括判断の要点
石川県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は緩やかに回復しつつある。また、雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
富山県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は緩やかに回復しつつある。また、雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
福井県	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部では厳しい状況が続いているものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部では厳しい状況が続いているものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部では厳しい状況が続いているものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は持ち直している。また、雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。